

植民地問題をかんがえるサハリンの旅 4日間

富士国際旅行社

敗戦記念日に映画「北の桜守」で注目の南樺太へ

旅行代金 2018年8月14日 発 189,000 円

一人部屋追加料金 29,000 円

定員 15名(最低実施人員 6名) 添乗員同行

申込み締切:2018年7月6日(金)

日次	月日	曜	都市	現地時刻	交通機関	摘 要 〈宿泊地〉	食事
①	8月14日	火	東京・成田発 ユジノサハリンスク着 (旧豊原)	午後 夜	航空機 専用車	空路、ロシア・ユジノサハリンスク(豊原)へ 着後、入国手続きをすませホテルへ 〈ユジノサハリンスク泊〉	× × 機
②	8月15日	水	熊 笹 峠 ホルムスク (旧真岡)	終日	専用車	朝鮮人虐殺のあったポジャルスクエ(瑞穂)と熊笹峠 ◎瑞穂悲劇慰霊碑 ◎熊笹峠展望台(ロシア戦勝記念碑) 終戦時、集団自決のあったホルムスク(真岡)へ ◎集団自決事件の舞台真岡郵便局址 ◎奉安殿跡 ◎旧王子製紙工場 ◎港を一望する展望台 〈ユジノサハリンスク泊〉	B L D
③	8月16日	木	コルサコフ (旧大泊) ユジノサハリンスク	午前 午後	専用車	日本時代の遺構が多く残る港町コルサコフ(大泊)へ ◎旧拓銀大泊支店 ◎亜庭神社跡 ◎日本人慰霊碑 ◎朝鮮人望郷の丘 ●サハリン州郷土史博物館(旧樺太庁) 〈ユジノサハリンスク泊〉	B L ×
④	8月17日	金	ユジノサハリンスク発 東京・成田着	朝 午前 昼	専用車 航空機	出発まで自由行動 ユジノサハリンスク空港へ 空路、帰国の途へ 着後、解散(昼頃予定)	B × ×
B=朝食付、L=昼食付、D=夕食付、機=機内食							

ツアーの特色

- ◇敗戦記念日に神社址や奉安殿、石碑が残るサハリンの町を訪ね平和を考えます
- ◇戦後サハリンに取り残された朝鮮人問題から日本の戦争責任を考えます
- ◇涼しい気候、おいしいロシア料理もお楽しみください

利用航空会社

ヤクーツク航空 など

利用ホテル

都市名	ホテル名
ユジノサハリンスク	ガガーリン
または同等クラスのホテル	

旅行代金に含まれるもの

- 国際航空料金(エコノミークラス)
- 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金
- 航空機による手荷物運搬料金
- 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、チップ

旅行代金に含まれないもの

- 超過手荷物料金
- クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用
- 成田空港施設使用料、保安料 2,610 円
- お一人部屋追加料金 29,000 円
- 国内における集合・解散地までの交通費・宿泊費
- 燃油サーチャージ 1,900 円 (2017年4月現在)
- 空港税 2,200 円
- 渡航手続費用:旅券印紙代
- 渡航手続費用:ロシア査証取得費用 5,400 円
- 傷害、疾病等に関する医療費、任意の海外旅行保険料



郷土史博物館(旧樺太庁庁舎)



戦勝記念碑(熊笹峠)



旧王子製紙工場跡(ホルムスク)



旧拓銀大泊支店(コルサコフ)

